

ASIAS(エイジラス)特別支援学級/特別支援学校でのアーティストによるワークショップ型授業 2021年度 実施校募集のご案内

NPO法人芸術家と子どもたちでは、2008年より、アートを通しての「学び」が、子どもたちの「生きる力」を育むことにつながると考え、公立の小・中学校の特別支援学級において、アーティストと先生が協力しながらワークショップ型授業を行う活動(ASIAS:エイジラス)を行ってきました。本事業では、ダンスや音楽、演劇等のプロのアーティストが学校に出向き、各学校の担当教員と意思疎通を図り、指導方針・方法を共有しながら数日のワークショップ型授業を実施します。つきましては、2021年度の開催にあたり、下記のとおりご案内いたします。

—記—

■実施概要

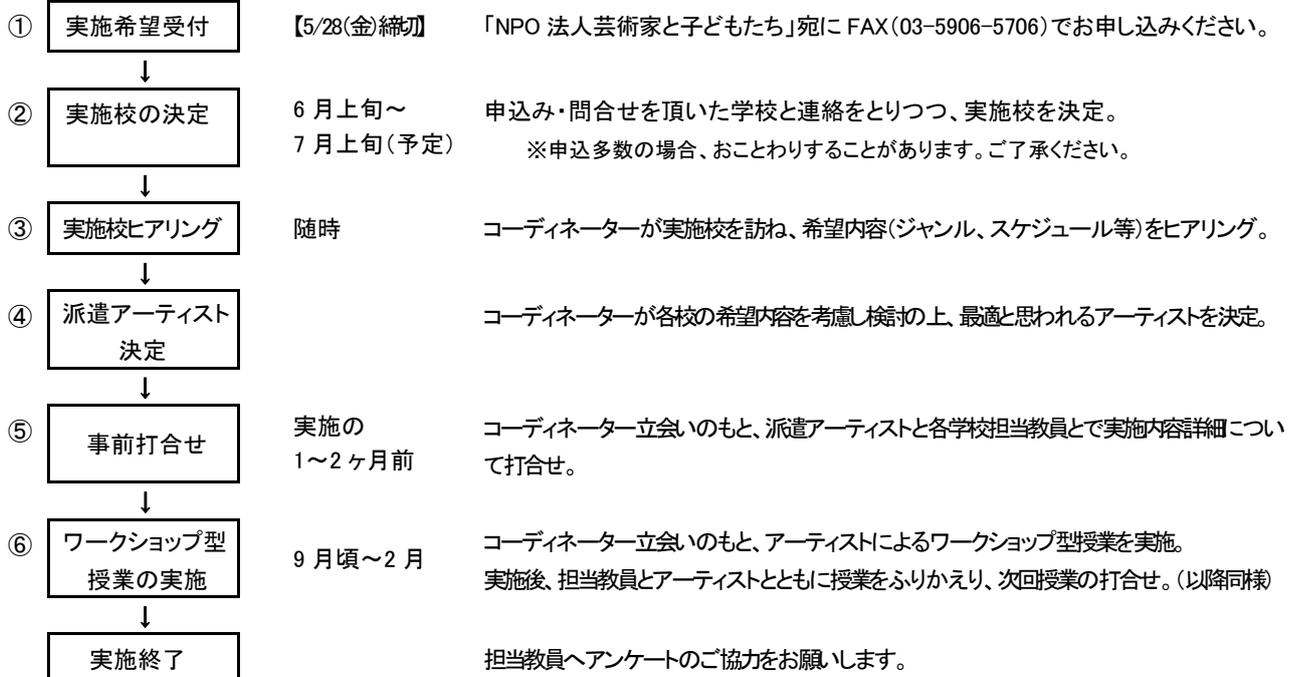
実施日程	2021年9月頃～2022年2月
対象	都内公立小中学校の特別支援学級・特別支援教室(通級)、特別支援学校
アーティストジャンル	振付家・ダンサー、作曲家・音楽家、演出家など
内容	担当教員の希望をもとに、アーティストを学校に派遣し、数日間のワークショップ型授業を重ねます。コンサートや演劇鑑賞ではなく、子ども自身が活動し、体験していきます。
コーディネーター	「NPO法人芸術家と子どもたち」スタッフがコーディネーターとなり、打合せから授業まで全ての現場に立ち会い、進行をサポートしていきます。

■期待される教育的効果

- 本事業は、アーティスト及びコーディネーターが各学校の担当教員と十分意思疎通を図り、指導方針・方法やめあてを共有して実施します。
- 児童・生徒たちに対して期待できる教育的効果としては、例えば以下のようなものがあります。

「創造力」「コミュニケーション能力」「チャレンジする力」「イメージする力」等の向上、あるいは、「自己肯定感」や「他者を理解する感覚」の醸成、など

■実施のながれ



※1 使用する教科・領域は自由です。(例:生活単元学習、特別活動、自立活動、体育、音楽等)

※2 授業時数は、内容に応じて合計2～20コマ程度の間で自由に設定が可能です。

※3 実施にあたっては、ご相談の上、授業時間割の調整などを担当教員にお願いします。

※4 授業実施内容によっては、実施場所として体育館又は広いスペース(多目的室等)の確保が必要となります。

※5 校内調整や保護者への連絡等、学校の授業及び行事として必要な事項については、担当教員にお願いします。

※6 学校側の財政的な負担は基本的にございません。

以上